

サッカー指導者講習会
Coaches clinic K F A

～ NTC北海道サブチーフ 山崎氏による指導 ～

育成年代では、まず何よりもサッカーの技術を習得する必要があります。今回もU-14NTCのメニューから「サッカーの基本」について実技を中心に行います。

どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

日時：2008年9月23日(火)14～16時(集合は10分前)

場所：新釧路川河畔サッカー場Cグラウンド(愛国側上流の芝G)

内容：指導実技・ディスカッション

講師：ナショナルトレセンコーチ 北海道サブチーフ 山崎 茂雄氏

* 保険に加入の上参加のこと(怪我などの処置はおこないません)

申し込み・問い合わせ

技術委員会 中畑(携帯：090-9088-7277)まで

* 当日参加・見学も可能です。

今回の指導者講習会では、

1. U - 12・U - 14・U - 16の各年代で選手に何を求めるのか、
そのためのトレーニング(オーガナイズなど)はどうあるべきかを学びます。

テーマに合わせて各年代で目指すべきトレーニングを学びます。技術練習に最適なのは、U-12 前後の「ゴールデンエイジ」と呼ばれる時期です。この時期に、ボールスキルをトレーニングの中心とし、左右両方の足で自由自在にボールを扱えるようにしましょう。ポストゴールデンエイジでは、より強くより速く技術を発揮できるようにしましょう。合わせて戦術的な理解を身につけるためのトレーニングをしましょう。今回は、テーマに合わせたトレーニング(オーガナイズ)の実際を学びます。

2. トレーニングの中でコーチは、どう選手と関わるべきか(コーチング法など)を学びます。

知っていることと伝えることは、全く別のことです。コーチが身につけるべき資質の中には当然、選手(特に育成年代 = 子ども)に伝えるための理論や技術があります。一つのトレーニングの中に、コーチは形態(ミーティング・ゲームフリーズ・シンクロコーチングのバランス)、デモンストレーション、選手の考えを引き出す発問やシンクロ、ゲーム分析など様々な要素を組み込みながら構成していきます。育成年代の選手に「サッカー」を伝える方法を学びます。